
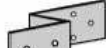
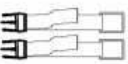




ベランダ日除けスクリーン ニューサンアクターアール 取扱説明書（壁付けセット）

◇◇ 本書は大切に保管しておいて下さい ◇◇

1. 付属部品

①		ロールスクリーン本体 ×1 サイズ：幅1,880mm × 長さ1,700mm 素材：アルミニウム
②		取付金具 左×1・右×1 素材：ステンレス ※壁面に取付ける金具はお客様でご用意ください。
③		取付ベルト ×2 素材：ナイロン（ベルト） ステンレス（角カン）
④		本体固定ネジ ×4 素材：ステンレス
⑤		下部取付金具 左×1・右×1 素材：ステンレス

※セット内容に不足があった場合には、販売店までご連絡下さい。

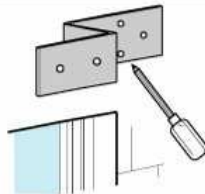
2. 取付の際の注意

ロールスクリーン本体は、外壁に取付金具を固定する事で、取付ける事が出来ます。金具を取付の際は、建物の構造と下地をしっかりと確認してから取付けてください。

■ 壁付け金具

・雨戸の付いている場所へ取付ける場合、サッシ窓上方の壁へ、直接金具を取付けます。

戸建住宅にお住いの方にもお勧めです。



■ 取付の際に使用するビス、アンカーについて

目安として、本造とツーバイフォーの場合は、M5～5.5の長さ50mm程度の木ビス、コンクリート下地の場合は、M5～5.5で長さは最低30mmのコンクリートアンカーとビスで取り付けできます。但し、あくまで基準ですので、建物の構造、下地などをしっかりと確認していただき、取り付けをおこなってください。構造、下地がわからないまま取付けると建物の破損やロールスクリーン本体の落下の原因になります。

※取付の際に使用するビス、アンカーは、お客様でご用意をお願いします。

3. 取付をする前に・・・

- 取付に際し、プラスドライバー・脚立や台などのステップをご用意下さい。
- 取付作業は下記の方法で2人で行って下さい。取付時間は、15分程度です。
- 本体固定ネジは、止まるまでしっかりと締めして下さい。
- 取付作業は、風の無い晴天時に行ってください。
- ベランダでの作業ですので、パーツ等の落下には十分注意し、作業を行って下さい。

マーク表示について

- 警告** 誤った取扱いをしますと、人が死亡・又は負傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** 誤った取扱いをしますと、人が障害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

4. 警告事項

- ロールスクリーン本体は、取り付けの際に建物の構造、下地などをしっかりと確認していただき、取り付けをおこなってください。構造、下地がわからないまま取付けると建物の破損の原因になります。
- スクリーンを引き出す時及び巻き取る際には、近くに人が居ない事を確認し、急に手を離さず、なるべく中央を持ってゆっくりと操作するようにしてください。人に当たるとケガをするので危険です。また商品とサッシの破損にもつながります。
- ベランダなど高い場所で、サッシ・外壁の高い位置に設置してお使いいただく商品ですので、商品の取扱いは大人の方が必ず責任をもって操作してください。また取付け時に脚立等で高所の作業になるので安全に気を付けてください。
- スクリーンの上に物を置いたり、ロールスクリーン本体に物をぶら下げたりしないで下さい。落下・破損の恐れがあります。
- 目安として、「2の取付けの際の注意」のところで「取付の際の使用金具」を設定していますが、あくまで基準ですので、建物の構造、下地などをしっかりと確認していただき、取り付けをおこなってください。建物の構造、下地がわからないまま取付けると建物の破損やロールスクリーン本体の落下の原因になります。

5. 注意事項

- 長時間使用しない場合には、危険ですので、手摺から取付ベルトを外しておいて下さい。
- 「風速10m以上」の風のある日（木の葉が揺れるぐらい）、雨及び雪の日には絶対に使用しないで下さい。スクリーンが強風にあおられると取り付けベルトの破損につながります。
- スクリーンは真っ直ぐに巻き取って下さい。斜めになると途中で止まる事があります。また、ボトムバーが完全に収納されない時は、一度スクリーンを引き出して巻き取り、手でボトムバーを押し上げて収納して下さい。
- スクリーンが雨等で濡れた場合は、完全に乾いてから巻き取るようにして下さい。濡れたままで巻き取ると、ロールスクリーンの中の金具が錆びます。
- ロールスクリーン本体にはメッシュスクリーン・巻き取りバネが組込まれていますので絶対に分解したりしないで下さい。商品の破損の原因になります。

6. お手入れ方法

○スクリーンのお手入れ

薄めた中性洗剤をタオルに含ませ、軽く表面を拭き取ります。その後、スクリーン表面に残った洗剤を完全に取り除く為、固く絞ったタオルで拭き取って下さい。表面も同様にお手入れして下さい。また、完全にスクリーンが乾いた後に、巻き取るようにして下さい。定期的なお手入れ（半年から1年）をする事で、綺麗な状態を保つ事が出来ます。

○ロールスクリーン本体アルミ部分のお手入れ

水を含ませた後、固く絞ったタオルで軽く表面を拭き取って下さい。ホコリを取り除く事で、アルミニウムの光沢を保つ事が出来ます。

7. お問い合わせ先

ゴトー工業株式会社
本社 〒332-0015 埼玉県川口市川口6-9-14
TEL 048-252-3903
FAX 048-255-7703
Homepage <http://www.tentya.co.jp>



1. 取付金具と本体の固定

① 取付金具の2個穴の面をロールスクリーンに取り付け

② 取付金具がついた状態のロールスクリーン本体

③ ロールスクリーン本体の裏側に組込まれている「裏板」をスライドさせ取付金具の穴と合わせ、本体固定ネジ（付属部品⑤）を止めます。

※時間の経過と共に、ネジが緩む可能性がありますので定期的に締め直しをして下さい。

2. 外壁とスクリーン本体の固定

① サッシに対して本体が中心となるよう左右のバランス見ながら、最初に取付位置を設定し、外壁に下穴を開ける為の印をつけます。（一人がベランダ側で本体を支え、もう一人が印をつけます）次に印の箇所を下穴を開け、ロールスクリーン本体に取り付けた取付金具を外壁にビス等で取り付けます。一人がベランダ側で本体を支え、もう一人がビスで本体を固定する作業を行います。

※時間の経過と共に、ネジが緩む可能性がありますので定期的に締め直しをして下さい。

3. 取付完成図

① 取付ベルト（付属部品③）を、ベランダの手摺りに取付けます。手摺りにベルトを回した後バックルを角カンの中に通すと固定出来ます。

② 手摺り側と本体側それぞれの取付ベルト位置を、スライドさせて合わせます。スクリーンを引き出し、取付ベルトのバックルを差込み固定します。

※スクリーンを引出した時、生地に遊びが無い（生地が出てしまう）場合は、取付ベルトの長さを長く調節し、生地に余裕がある状態で使用して下さい。（取付ベルトの長さは、約30cmまで調節可能です）

◇◇ 手摺りの無い場合 ① ◇◇

取付ベルトを、ブロックやダンベル等、十分に重さのある物に固定し、ベランダへ置いて御使用下さい。（片物2kg以上の物を使用して下さい）

※ただし、強風時には絶対に使用しないで下さい。外れる危険があります。

※生地が完全に出てしまい、遊びが無い場合はベルトを長く調節して御使用下さい。（生地に余裕がある状態で使用して下さい）

◇◇ 手摺りの無い場合 ② ◇◇

付属の下部取付金具を取り付ける場合

ご使用前の注意事項

※取り付け、取り外しの際にサッシに傷が入ります。サッシに傷をつけない方は、「手摺りの無い場合①」をお勧めします。

① サッシ枠下部に、固定金具（付属部品③）を取付金具同様、ハンマーで固定します。（金具は、切り込みの有る方が下向きです）

② 取付ベルト（手摺り側）の角カンを、固定金具に引っ掛けて固定し使用します。図を参照にご使用下さい。

※生地が完全に出てしまい、遊びが無い場合には、ベルトを長く調節してご使用下さい。